

発行/令和5年(2023年)11月1日
 磐田市ボランティア連絡協議会
 (社会福祉法人磐田市社会福祉協議会内)
 〒438-0077 磐田市国府台57-7
 TEL 0538-37-6200 FAX 0538-37-4866

未来が楽しみな



地域社会に・・・

「山装う」は「やまよそおう」と読み、山が紅葉で色づくようすですね。
 「秋晴れ」は「あきばれ」と読み、空がどこまでも澄み渡っている感じ。
 暑さの記録ラッシュだった夏の季節も過ぎ、体に優しい季節になりました。
 日頃はそれぞれの活動の場で元気に活動されていることと思います。
 今年度の「磐田市ボランティア連絡協議会」のテーマは“家から外に出よう”
 “友達を作ろう” “仲間を増やそう”です。思えば「阪神淡路大震災」でボラ
 ンティア元年といわれ28年。ボランティア活動は誰でも、自由に参加で
 きる活動になっているのでしょうか。高齢化により会の解散や縮小が続きま
 す。だれもが・いつでも・どこでも・すきなときに活動に加わることができる環境でしょうか。ボランティアという名
 前が人を寄せつけないようになっていないでしょうか。誰でも、いつでも、気遣いなく、気軽な気持ちで参加でき
 る、そんな活動の環境を整え仲間を増やしましょう。

令和5年度から団体長になられた方もたくさんいると思います。今は、季節の変わり目です。
 皆様も体調には十分御注意いただき、ますますの御活躍を期待しています。

(磐田市ボランティア連絡協議会 会長 松山正之)



令和5年度 定期総会にて



令和5年度本部役員 紹介

前列左より 堀家千恵子 副会長
 松山正之 会長
 柏原みさ子 副会長

後列左より 寺田せつ子 執行委員
 高梨裕子 執行委員
 所 守宏 執行委員
 山崎友子 執行委員
 田川千晴 会計

第1回 団体長会開催しました!

令和5年7月29日(土)

今年度最初の団体長会が7月29日 iプラザにて開催されました。今回は活動分野ごとでグループに分かれるのではなく、新しい考えを取り入れ、視野を広げるために分野を交ぜて交流を行いました。

第1部では、こんな活動をしているんだと、お互いの活動内容を知るところから始まり、その後は今回の会議の本題「ボラ連の今年度の目標『家から外に出よう・友達を作ろう・仲間を増やそう』」を踏まえて話し合いました。話し合いでは、「いろいろな人を巻き込んで活動・ボランティアをすることで、視野が広がる」「参加するという気持ちが大事だからその場所にいるだけ、来てくれて顔を出すだけでも十分」「今日の話を持ち帰って語り部になる」などの意見が出て、実りある会議になりました。



活発な話し合いで盛り上がった団体長会

磐田市ボランティア連絡協議会 団体紹介コーナー

加入56団体 約1,400名が A:高齢者支援グループ12団体 B:子ども支援グループ11団体
C:障害者支援グループ13団体 D:地域支援グループ 20団体
4つの団体に分かれ、各団体ごとにそれぞれの目標に沿って活動中です。

今回は、Dグループ「磐田市災害ボランティアコーディネーター連絡会」を御紹介します。

〈磐田市災害ボランティアコーディネーター連絡会〉

私たちのグループは、「災害時に設置される磐田市災害ボランティアセンターの運営に協力して、災害ボランティア活動が効果的かつ円滑に推進できると共に平時から会員が互いに協力・連携し資質向上と関係機関・団体等との協力関係を構築すること」を目的に設立されました。連絡会としては今年で3年目を迎えたばかりの若い組織です。

災害ボランティアコーディネーターは被災者とボランティアをつなぐ大事な役割を担います。昨年9月の台風15号では土砂崩れや増水による床上・床下浸水、敷地川の堤防決壊など、甚大な被害に見舞われたため、市社協が立ち上げる災害ボランティアセンターにいち早く協力し、活動を始めました。最初は手探り状態で、人集めや活動協力の依頼等、できることから始めていきました。その他にも、ボランティア受付、被災地へのボランティアの見送り、お迎え等様々な活動を行いました。活動前のオリエンテーションから活動終了後の消毒や洗浄補助など色々な場面で対応させて頂き、時にはボランティアさん達と一緒に、泥出しや家財の運びだし、片付けを行いました。また、ボランティアに来ていただいた方が気持ちよく帰ってもらえるようなサポートを心掛けました。



ボランティア受付



家財の運び出し

今年度は昨年の教訓も活かしつつ、5つの活動班(人材資材、情報PR、企画、実働、災害史調査)を作り、技術と専門知識のレベルアップ・スキルアップを図る活動を始めました。6月の敷地川堤防決壊の災害被害では昨年の教訓を活かしつつ、新たに壁や床下調査などの技術指導の講習なども取り入れた技術系ボランティアの研修を行いました。平時より人との繋がりを大切に、スキルアップを図り、発災時にはボランティアさんが気持ちよく活動が出来るように協力とサポートをします。

また、被災者に対しては一人の取りこぼしも無く、寄り添った活動を市社協、関係機関と共に活動してまいります。



床下養生作業

研修部から講演会のお知らせ

演題 発達障がいの子どもの支援

講師 宮地由紀子氏

静岡産業大学准教授 保育士養成課程保育実習室長代理
特定非営利活動法人こころのサポート・ひだまり理事長

会場 磐田市総合健康福祉会館 iプラザ2階 ふれあい交流室
内容 接し方、言葉のかけ方など含めてわかりやすくお話して頂きます。
申込 先着順にて開始中(要申込) 定員80名 無料託児10名迄
申込先 磐田市社会福祉協議会
電話(0538)37-6200 FAX(0538)37-4866
※尚、コロナ禍等により中止になることがあります。

令和5年
11/19日

受付13:00
開演13:30~15:30



もっともっと
ボランティア
連絡協議会の
ことを知りたい
方はこちらから!



(ボラ連二次元コード)